

SONY
make.believe

Live Content Producer
AWS-G500E

スイッチャー、ミキサー、モニターなど
ライブ中継に必要な機能を集約。
エニーキャストステーション
持ち歩けるサブスタジオ Anycast Station



オールインワン ライブスイッチャー
ANYCAST STATION

掲載の価格には、配送設置・工事・接続調整などの費用は含まれていません。

sony.jp/aws/

主な仕様

映像信号	
ビデオ入力	別売の各インターフェースモジュールの主な仕様(7ページ)による
ビデオ出力	
コンボジット	BNC×1 VIDEO:1.0Vp-p(75),同期負
S-VIDEO	DIN×1 Y:1.0Vp-p(75),同期負 C(BURST) NTSC:0.286Vp-p(75) PAL:0.3Vp-p(75)
RGB*1	ミニD-sub 15ピン(凹)×2 XGA(1024×768,60Hz/75Hz) SXGA(1280×1024,60Hz) WXGA(1280×768,60Hz/75Hz) RGB(VIDEO)15k RGB(50Hz/59.94Hz) R:0.7Vp-p(75) G:0.7Vp-p(75) B:0.7Vp-p(75) SYNC:複合同期TTL出力
REF OUT	BNC×2 Sync NTSC:0.286Vp-p(75) PAL:0.3Vp-p(75) C(BURST) NTSC:0.286Vp-p(75) PAL:0.3Vp-p(75)

音声信号	
オーディオ入力	
アナログ入力1-2	XLR/TRS Combox2 基準レベル: +4/-20/-44dBu Mic.Power: +48V
アナログ入力3-6	TRS×4 基準レベル: +4/-20/-44dBu
アナログ入力7-8	ピン×2 基準レベル: -10dBu
オーディオ出力	
PGM OUT	TRS×2 基準レベル: +4dBu インピーダンス: 150
MIX OUT	ピン×2 基準レベル: -10dBu インピーダンス: 470
AUX OUT	TRS×2 基準レベル: +4dBu インピーダンス: 150
MONITOR OUT	TRS×2 基準レベル: +4dBu インピーダンス: 150
HEADPHONES	ステレオ標準ジャック×1 70mW×2 インピーダンス: 47
INTERCOM	D-sub 9ピン(凹)×1, 独自方式パラレルI/O

その他インターフェース	
ネットワーク	RJ-45×1, 10BASE-T/100BASE-TX
USB	USB A×2, USB準拠
RGB(GUI)	ミニD-sub 15ピン(凹)×1, WXGA(1280×800,60Hz)
REMOTE (将来の拡張機能用)	D-sub 9ピン(凸)×1, RS-232C
FACTORY	USE: D-sub 15ピン(凸)×1, 独自方式パラレルI/O
メモリスティック	メモリスティックスロット
VISCA	DIN 8ピン×1, RS-232C (ソニーVISCAカメラコマンドをサポートしています)
LCD	15.4型, WXGA(1440×900*2, 60Hz)
スピーカー	内蔵スピーカー×2, サイズ: 20×40mm

一般	
電源	AC100~240V, 50/60Hz
消費電力	1.6~0.8A
動作温度	5~40
外形寸法(幅×高さ×奥行)	約424×114×339mm(突起部含まず)
質量	約7.0kg

付属品	
	CD-ROM×1, CD-ROMの使い方×1, 電源コード×1, 3種 2極変換プラグ(電源)×1, 取扱説明書×1, キーボード(85キー+ポインター/赤外線通信, 電源+5V AWS-G500Eから供給, バッテリー CR2032またはCR2032H×2)×1

*1 RGB信号出力を外部ディスプレイに入力した場合、接続するディスプレイによっては、RGB信号のフレーム周波数と異なる周波数で表示することがあります。その場合、表示された映像が上下にわずかに動いて見えることがあります。

*2 シリアル番号33001以降のAnycast Stationに搭載されたLCDパネルの仕様です。シリアル番号33001以前のLCDパネルの仕様は、WXGA(1280×800,60Hz)です。「その他インターフェース」のRGB(GUI)の仕様は、シリアル番号にかかわらずWXGA(1280×800,60Hz)です。

AWS-G500Eの映像信号処理では、SDI信号の入力対出力に対しての透過性(量子化された数値がまったく同一なこと)は確保されていません。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。



安全に関する注意 商品を安全に使うため、使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

カタログ掲載商品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。カタログと実際の商品の色とは印刷の関係で多少異なる場合があります。「SONY」および「make.believe」はソニー株式会社の商標です。Anycast Station、ANycast Stationは、ソニー株式会社の登録商標です。メモリスティック、MEMORY STICK、メモリスティックPRO、MEMORY STICK PRO、メモリスティックPROデュオ、MEMORY STICK PRO Duo、DVCAMは、ソニー株式会社の商標です。i.LINKはIEEE1394-1995仕様およびその拡張仕様、i.LINKに準拠した製品に付けられるロゴです。i.LINK、i.LINKは商標です。その他、記載されている各社名および各商品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM、®は明記していません。

ソニービジネスソリューション サイト sonybsc.com

本カタログは再生紙および環境に配慮した大豆インキを使用

※特定市場向け商品などソニービジネスソリューションサイトに掲載していない商品もあります

ソニー株式会社
ソニービジネスソリューション株式会社 / 〒108-0074 東京都港区高輪4-10-18

掲載の業務用商品およびソリューションに関するお問い合わせは

業務用商品相談窓口
フリーダイヤル ☎ 0120-788-333

- 携帯電話・PHS・一部のIP電話からは 0466-31-2588
- FAX 0120-333-389
- 受付時間 9:00~18:00 (土・日・祝日、および年末年始は除く)

2010.4
カタログ記載内容2009年11月現在

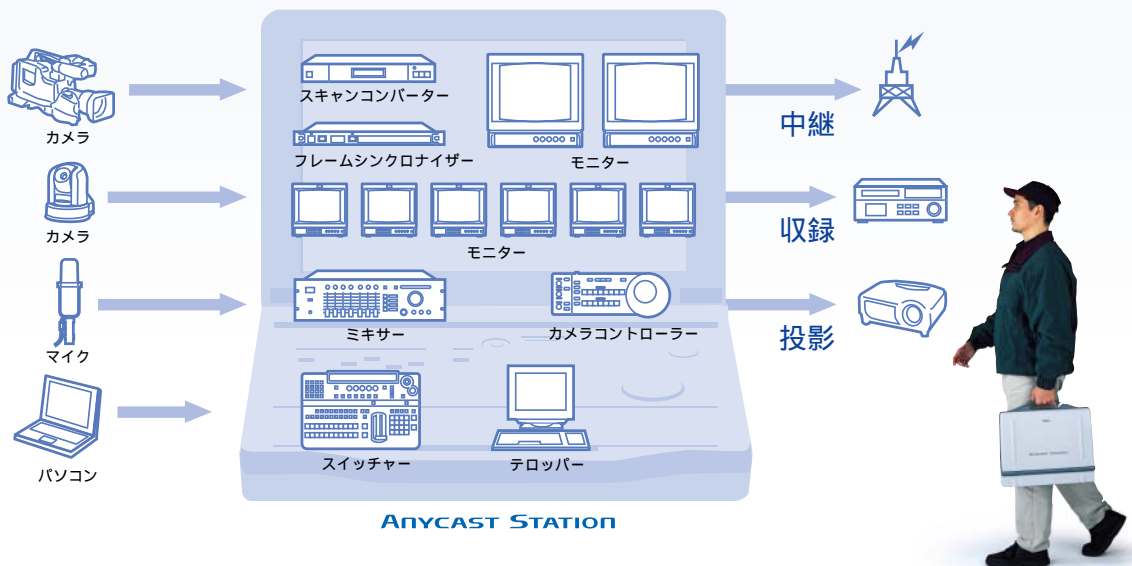
サブスタジオの機能をアタッチケースサイズに凝縮。 ライブ中継・収録現場でのニーズに応える、Anycast Station

HD、SD、PCなど、さまざまな映像を駆使するライブイベント。その中継・収録・演出のワークスタイルを変革する新ソリューションとして、ライブコンテンツ・プロデューサー Anycast Stationは誕生しました。

ソニーの映像技術とIT技術を融合したAnycast Stationは、ライブイベントにおける強力なコンテンツ制作ツールとして、

ビデオスイッチャー、オーディオミキサー、液晶モニター、テロップ、カメラコントロール機能などをアタッチケースサイズに集約したオールインワン設計です。オプションのインターフェースモジュールを装着することにより、SDからHD、PCの映像信号までAnycast Station 1台でオペレーションできます。

Live Style Innovation



*All-in-one
Easy Operation
Multisource*

ライブコンテンツ・プロデューサー
AWS-G500E

希望小売価格1,575,000円（税抜価格1,500,000円）
別売のインターフェースモジュールが必要です。

ANYCAST STATION

Anycast Stationの特長

All-in-one

オールインワン

Anycast Stationは、ライブコンテンツ制作に必要な、さまざまな機材をオールインワンで搭載しています。わずかなスペースに設置でき、設置の手間もかかりません。大きなモニターなどを持ち運ぶ必要もありません。



Multisource

マルチソース

入れ替え可能なモジュール形式のインターフェースを装備。オプションモジュールから選んで装着することで、全7種類の映像信号を入力できます。コンポジットなどのSD信号はもちろん、パソコン映像やHD-SDIなどのHD信号も1台のAnycast Stationで扱え、信号の混在も可能です。

モジュールの構成により対応可能となる信号は異なります。

Easy Operation

イージーオペレーション

1台のAnycast Stationにスイッチャーやミキサーなどを効率よく搭載し、直感的なインターフェースを実現。オペレーションには、専門的な知識は必要ありません。また、カメラコントロール機能も装備。BRC-H700などの回転型リモートカメラシステムと組み合わせると、スイッチングからカメラコントロールまでワンマンオペレーションが可能になります。



回転型3CCD
カラービデオカメラ
BRC-300
希望小売価格672,000円
(税抜価格640,000円)



回転型HD CMOS
カラービデオカメラ
BRC-Z330
希望小売価格703,500円
(税抜価格670,000円)



回転型HD 3CMOS
カラービデオカメラ
BRC-Z700
希望小売価格966,000円
(税抜価格920,000円)



回転型HD 3CCD
カラービデオカメラ
BRC-H700
希望小売価格997,500円
(税抜価格950,000円)

各部名称

A: 素材ディスプレイ

各入力素材のサムネイル映像を表示します。プログラム出力およびプレビュー出力に選択された素材のウィンドウフレームはそれぞれ赤、オレンジ色になります。

B: ガイドディスプレイ

ズーム、パン、チルト、フォーカス、アイリスなど、VISC A接続しているカメラのコントロール方法を表示します。「NEXT」ボタン列で選択されたカメラのポジションメモリの数/名称も表示されます。

C: プレビューディスプレイ

映像切り換え後に次のプログラム出力として選択される素材を表示します。

1: ビデオスイッチャー

- ボタンやフェーダーによって入力された映像を切り換えます。
- ビデオ入力×6、静止画像入力×1
- 1キーヤを装備した1M/E (ルミナスキーノクロマキーを選択可能)

2: オーディオミキサー

- 入力音声のミキシングレベルおよびプログラム出力レベルを調整します。
- チャンネルフェーダー×6、マスターフェーダー×1

3: アクセスポタン

アクセスポタンを押すと、関連入力のコントロールメニューが液晶スクリーン上に呼び出されます。ビデオとオーディオのさまざまなパラメーター設定を行うことができます。

4: ミキサーモニターコントロール

オーディオモニターの出力レベル、トークバックのON/OFF、ならびにオーディオモニター、内蔵スピーカーおよびヘッドホン出力のディマーンON/OFFをコントロールします。



D: プログラムディスプレイ

現在プログラム出力として選択されている映像を表示します。

E: ストリーミングディスプレイ

ストリーミング映像のパラメーターおよびサーバーの現ステータスを表示します。

F: 内蔵ステレオスピーカー

G: スイッチャーパラメーター・ディスプレイ

現在選択されているエフェクトパターンをアイコンで表示します。エフェクトおよびDSKのトランジション時間も表示されます。

5: オンラインボタン

ストリーミング配信機能を始動、停止させます。また、外付けハードディスクドライブに録画を開始します。

6: メニュー操作 / カメラコントロール

一般的なメニュー選択 / 設定はメニューボタンとジョグローラーを用いて行います。ここではVISC A接続したカメラのパン、チルト、ズームをコントロールすることもできます。またポジションメモリーにより、パン / チルト / ズーム設定を記憶させることができます。

7: 外部機器コントロール

ビデオ再生に用いる外部ハードディスクドライブのコントロールを行います。ジョグダイヤルおよびシャトルダイヤルを用いて、VISC A接続されたカメラのフォーカス / ズームをコントロールすることもできます。

8: トークバックマイク

トークバックに使用します。インターカムシステムを利用する場合は、リアパネルにインターカムコネクタも装備しています。

9: ワイヤレスキーボード

キーボードを裏返してリストラストとしても利用可能。

オールインワン設計

イベント収録・中継・演出に必要なビデオスイッチャー、オーディオミキサー、テロップなどをはじめ、さまざまな機能をわずか8kg*のアタッシュケースサイズに集約。機器間の配線や面倒な信号調整も不要です。

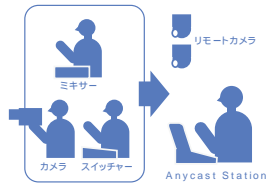
*インターフェースモジュール装着時

機材コストのセーブ

機材を個別に購入する場合に比べ、導入コストを低く抑えられます。また、可搬型なので、1台のAnycast Stationをさまざまな場所で活用できます。

少人数でのオペレーション

コンパクトサイズの実現と、使いやすいインターフェースで、ワンマンオペレーションを実現。少人数での運用が可能となります。



セッティングの時間短縮と確実性の向上

機器間の配線や面倒な信号調整が不要で、多くの機材をセッティングする必要がないため、短時間でセッティングできます。また、配線ミスなどのトラブルが発生する可能性が少なくなります。

優れた操作性

一体型による簡単な操作

ライブイベントのオペレーションを非常に簡単に行うことができます。直感的に操作できるコントロールパネルや大型液晶ディスプレイを備えているため、スイッチャーやミキサーなどの操作について、専門的知識がほとんど必要ありません。Anycast Stationを使えば、希望に応じた入力信号の切り換えがとても簡単です。すべての入力映像とプレビュー映像、出力映像が大型液晶ディスプレイ上で一覧できます。また、パラメーター調節などのコントロールも極力簡略化されています。



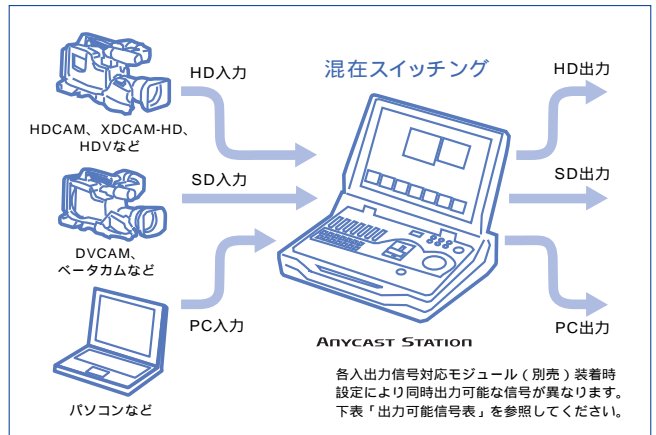
リモートカメラの遠隔制御

Anycast StationはVISCA*コントロールを装備しており、ジョグダイヤルやシャトルダイヤルによるアイリス、フォーカス、ズームのコントロールに加え、パンおよびチルトなど、VISCA搭載のカメラ（回転型HD 3CCDカラービデオカメラBRC-H700など）をAnycast Stationのコントロールパネル上で制御することができます。

* Video System Control Architecture の略称で、さまざまなビデオ機器をコンピューターとインターフェースするための通信プロトコルです。

HD / SD / PCの混在スイッチングが可能

高性能スキャンコンバーターと高解像度の信号処理により、各インターフェースモジュール（別売）との組み合わせで、HD/SDのビデオ信号からPC信号まで、各種素材のライブスイッチングが可能になります。さらに、各種素材の混在も可能。入力された各素材はコンバートされて、1280×1024の解像度で内部処理。画像の劣化を最小限に抑えながら、解像度を意識せずに素材を切り換えられます。たとえば、コンポジット入力されたカメラの映像とHD-SDIで入力されたHDカメラの映像を合わせてスイッチングし、HD VTRに収録しつつ、中継にはSD信号を受け渡す、というような運用も可能です。また、フレームシンクロナイザーも内蔵しており、カムコーダーからの非同期信号も使用可能です。



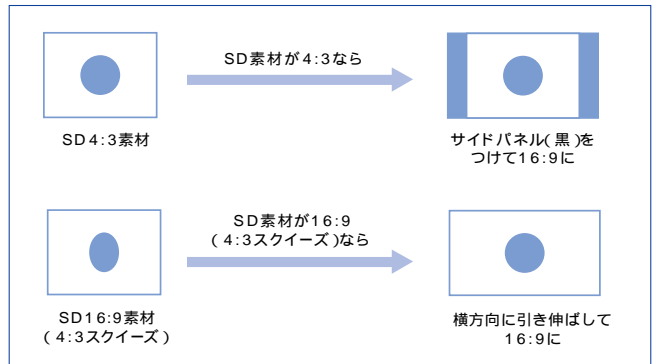
同時出力可能信号表

		出力	
		本体搭載出力	オプションモジュール搭載出力
Anycast Station 出力設定	SDモード時	SD / PC	SD
	HDモード時		HD

入力に関しては、出力設定に関わらず各信号の同時入力が可能です。

4:3と16:9の混在も可能

画角が異なるSD4:3素材とSD16:9素材、またはHD16:9素材を違和感なく混在させることができます。HD/SD混在の環境下で画角の違いを意識することなくシームレスに運用できます。



HD 16:9 素材の SD ダウンコンバート出力は 4:3 スクイーズになります。

フレキシブルなビデオ入出力構成

Ancast Stationは、オプションのインターフェースモジュールと組み合わせることにより、さまざまな信号の入出力が可能になります。インターフェースモジュールは、基板が保護されたフルカバーデザインで着脱も簡単。多様なフォーマットへの対応を要求されるイベントや各種中継現場で迅速な対応が可能です。



AWS-G500E 左サイドパネルコネクタ

SD構成例



AWS-G500E リアパネルコネクタ

標準装備

出力 コンポジット × 1
Sビデオ × 1
RGB (PC) × 2

オプション

入力 コンポジット × 4
Sビデオ × 4
DV* × 4
RGB (PC) × 2
出力 DV* × 1

* DVは入出力兼用端子です。また、DV出力はAncast Stationから1系統のみとなります。

HD構成例



AWS-G500E リアパネルコネクタ

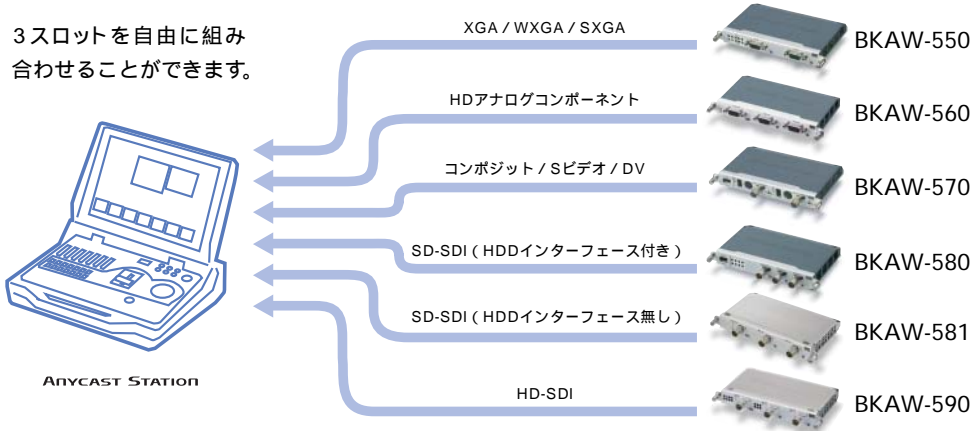
標準装備

出力 コンポジット × 1
Sビデオ × 1
RGB (PC) × 2

オプション

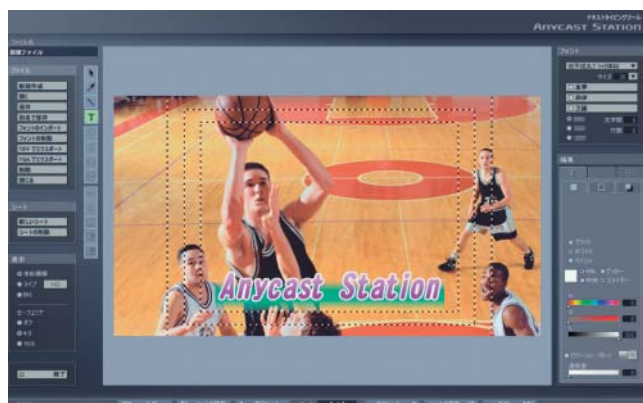
入力 HD SDI × 2
HDコンポーネント × 2
出力 HD SDI × 1
HDコンポーネント × 1

コンポジットからHD-SDIまで、必要な映像信号に合わせてモジュールを選択



テロップ作成ソフトウェアを搭載

テロップ作成ツール「テキストタイピングツール」を搭載しています。「テキストタイピングツール」を起動すると、メインのGUIに替わって専用GUIが現れ、簡単にテロップを作成できます。作成したテロップは、Anycast Stationに内蔵されたハードディスクに保存できます。保存したテロップは、ライブ中に専用のDSKチャンネルを使って載せられるほか、テロップのキーにワイプやディゾルブ効果をかけて載せることも可能です。また、テロップ文字のバリエーションを増やすために、別途 TrueTypeフォントをインストールすることもできます。

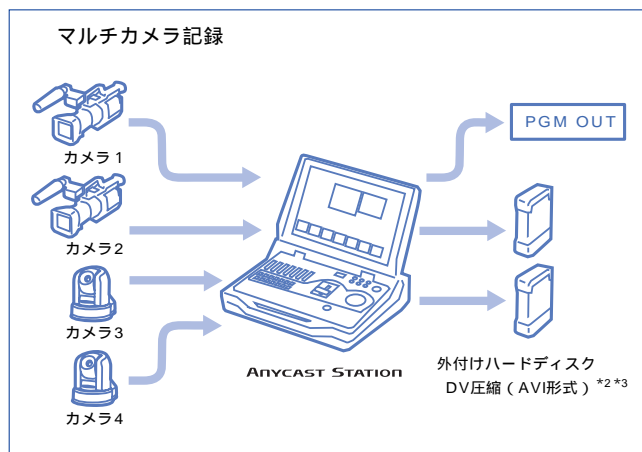


テキストタイピングツール

画像は合成によるイメージです。

外付けハードディスクへの記録 (オプション装着時)

ライブイベント中に、Anycast Stationに入力されている入力素材映像とプログラムアウト映像を、IEEE1394経由で外付けハードディスク*1に記録できます。入力映像かプログラム信号を選択して、外付けハードディスク1台につき、同時に2つの映像を記録できます*1。外付けハードディスクを2台用意すれば、入力映像の4チャンネル同時記録、または入力映像3チャンネルとプログラムアウト1チャンネルの記録が可能です。これらの映像はすべてDV圧縮のAVIファイルとして記録されます。記録後は、Anycast Stationからジョグ/シャトルなどのコントロールをしながら素材として再生することができます。



- *1 別売のBKAW-570またはBKAW-580が必要です。また外付けハードディスクへの記録する組み合わせによって、DV入出力に制限が出る場合があります。詳しくは、sony.jp/aws/ で、ご確認ください。
- *2 動作検証済み外付けハードディスクなどの詳細な情報は、sony.jp/aws/ で、ご確認ください。
- *3 HD入力素材のハードディスク記録はできません。また、HDフォーマットでのファイル記録はできません。

効率的にレイアウト。操作&メニュー画面

操作画面やメニュー画面がすべて日本語に対応しています。



大型液晶ディスプレイ画面

画像は合成によるイメージです。

別売アクセサリ



PCビデオインターフェースモジュール
BKAW-550
希望小売価格210,000円
(税抜価格200,000円)



SDビデオインターフェースモジュール
BKAW-570
希望小売価格199,500円
(税抜価格190,000円)



シリアルデジタルインターフェースモジュール
BKAW-580
希望小売価格283,500円
(税抜価格270,000円)



シリアルデジタルインターフェースモジュール
BKAW-581
希望小売価格231,000円
(税抜価格220,000円)



HDビデオインターフェースモジュール
(HDアナログコンポーネント対応)
BKAW-560
希望小売価格367,500円
(税抜価格350,000円)

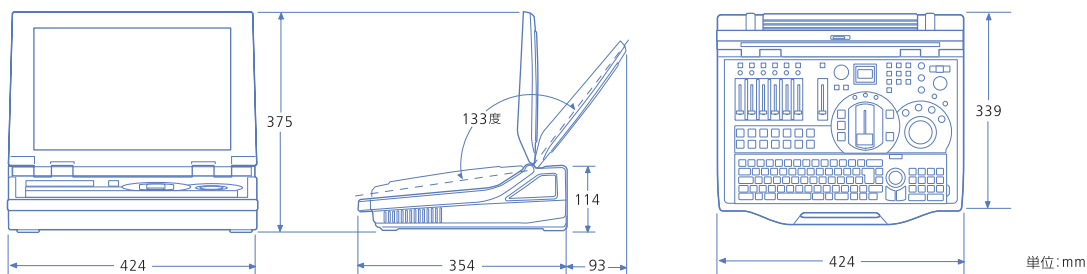


HD SDIモジュール
BKAW-590
希望小売価格472,500円
(税抜価格450,000円)

主な仕様	
BKAW-550 PCビデオインターフェースモジュール	RGB*1 ミニD-sub 15ピン(凹) × 2 XGA (1024 × 768 60Hz、70Hz、75Hz) WXGA (1280 × 768 60Hz) SXGA (1280 × 1024 60Hz、75Hz)
BKAW-560 HDビデオインターフェースモジュール	Y Pb/Pr IN ミニD-sub 15ピン(凹) × 2 720/50p、720/59.94p、1080/50i、1080/59.94i Y: 1.0Vp-p (75)同期付き Pb/Pr: 0.7Vp-p (75)
	Y Pb/Pr OUT ミニD-sub 15ピン(凹) × 1 720/50p、720/59.94p、1080/50i、1080/59.94i Y: 1.0Vp-p (75)同期付き Pb/Pr: 0.7Vp-p (75)
BKAW-570 SDビデオインターフェースモジュール	コンボジット BNC × 2 VIDEO: 1.0Vp-p (75)同期負
	S-VIDEO DIN × 2 Y: 1.0Vp-p (75)同期負 C (BURST): 0.286Vp-p (75)(NTSC)
	DV IN/OUT*2*3 i.LINK (IEEE1394規格) 6ピン × 2 / IEC 61883-2準拠
	HDD i.LINK (IEEE1394規格) 6ピン × 1 HDD IF: SBP2
BKAW-580 / 581 シリアルデジタルインターフェース (SDI) モジュール	SDI IN BNC × 2 VIDEO: 800mVp-p (75) SMPTE 259M-C、ITU-R656準拠 AUDIO: サンプリング周波数: 20bit 48kHz 2ch (1/2chまたは3/4ch)、SMPTE 272M-A準拠
	SDI OUT*2 BNC × 1 VIDEO: 800mVp-p (75) SMPTE 259M-C、ITU-R656準拠 AUDIO: サンプリング周波数: 20bit 48kHz 2ch (1/2ch)、SMPTE 272M-A準拠
	i.LINK (BKAW-580のみ) IEEE1394 S400 6ピン × 1、HDD IF: SBP2
BKAW-590 HD SDIモジュール	HD-SDI IN BNC × 2 VIDEO: 800mVp-p (75)、SMPTE 292M準拠 1080/50i、1080/59.94i、720/50PsF、720/59.94PsF AUDIO: サンプリング周波数: 20bit 48kHz 2ch (1/2chまたは3/4ch)、SMPTE 299M準拠
	HD-SDI OUT*4 BNC × 1 VIDEO: 800mVp-p (75)、SMPTE 292M準拠 1080/50i、1080/59.94i、720/50PsF、720/59.94PsF AUDIO: サンプリング周波数: 20bit 48kHz 2ch (1/2ch)、SMPTE 299M準拠

*1 接続されるコンピューターによっては正常に取り込めないことがあります。
*2 設定によって該当モジュールの出力が制限される場合があります。
*3 DV OUTはAWS-G500Eから1系統の出力となります。また外付けハードディスク機能との兼ね合いにより出力が制限される場合があります。
*4 PGM OUTのアスペクト設定が[16:9 HD]の場合に出力されます。

外形寸法



主な機能

ビデオスイッチャー	
構成	6プライマリー入力と1内部静止画 1M/E+1キーヤー+DSK+LOGO
入力信号レベル制御	輝度信号レベル/オフセットレベル/クロマ信号レベル/色相 (HUE)
エフェクト	トランジション: MIX WIPE パターン16種類 アニメーション: P.in P.3サイズ
KEY信号	キーヤー: 入力信号または内部静止画 DSK: 内部静止画 LOGO: 内部静止画
キータイプ	キーヤー: クロマキー/ルミナスキー/アルファチャンネル DSK: ルミナスキー/アルファチャンネル LOGO: ルミナスキー/アルファチャンネル
内部静止画	カラーマット カラーバー (SMPTE/EBU) セーフエリア インポート画像: BMP、TIFF、TGA、JPG
映像アスペクト比	4:3 / 16:9
オーディオミキサー	
構成	INPUT: 8モノラル入力またはDV/SD-SDI/HD-SDIエンベデッド ステレオオーディオミキシング: 6ステレオミキシング 出力: PGM (ステレオ) / MIX (ステレオ) / AUX1 / AUX2
機能 (各入力)	入力トリム: -15 ~ +15dB フィルター: Highカット 8kHz、Lowカット 100Hz EQ: 3バンド パラメトリックイコライザー リミッター: 100:1 コンプレッサー: 2:1 パン
トーン信号	100Hz、440Hz、1kHz、10kHz
カメラコントロール	
推奨カメラ	BRC-300、BRC-Z330、BRC-Z700、BRC-H700
最大制御可能台数	6台
スナップショットメモリー	各カメラごとに6メモリー パン/チルト/ズーム/フォーカス/アイリスを1セットとして
制御ツール	NEXT選択ボタン、ポインター、ジョグダイヤル

ストリーミング	
ストリーミングエンコーダー	RealVideo® Encoder 9 RealAudio® Encoder 8
ビットレート	56 ~ 768 kbpsの間で7段階の設定が可能
フレームレート	15fps (typ)
内蔵ストリーミングサーバー	Helix DNA Server
配信可能クライアント数	ビットレートにより15 ~ 最大20クライアント
ストリーミング制御	ON LINEボタンを押すことでストリーミングを開始
メタデータ記述	タイトル、作者、著作権
プロトコル	rtsp
オーディオサンプリング周波数	44.1kHz
解像度	【4:3】160 × 120、240 × 180、320 × 240 【16:9】213 × 120、320 × 180、426 × 240
テキストタイピングツール	
解像度	1280 × 960 RGB 8ビット
オブジェクト	テキスト、線、背景色
修飾	太字、イタリック、下線、エッジ、シャドウ、グラデーション、透明度
フォント	9種類の日本語True Typeフォント
インポート	True Typeフォント (.tif)
エクスポート	TIFF、TGA
カラーツール	RGB/HSL スライダー、RGB/HSL カラーピッカー
その他	カーニング、センタリング、オーダリング、セーフエリア
ジョブ・マネジメント	
セーブ/ロード	セットアップデータの保存、読み込みが可能
インポート/エクスポート	セットアップデータはメモリースティックがUSBフラッシュ メモリーでインポート/エクスポート可能